



【ホーランドアメリカライン】

フォーレンダム ウクライナからの避難民のための仮住宅になることが決定

この度ホーランドアメリカラインのフォーレンダムがウクライナから避難された方のための仮住宅としてチャーターされることが決定いたしました。

オランダ・ロッテルダム市の政府関係者が発表した合意の一部として、同船はロッテルダムのマース川北側にある貨物港に3か月間停泊し、約1500人の仮住宅となります。

この契約によりホーランドアメリカラインは1日3回の温かいお食事、宿泊、ハウスキーピングサービス、フィットネス施設などの公共スペースの利用、インターネットアクセスなど必要なものを提供し、約650名のクルーで対応いたします。

フォーレンダムは5月15日より運行を再開する予定でしたが、このチャーターにより3出航をキャンセルいたしました。運行は7月3日より再開する予定です。